



**(独)物質・材料研究機構
電子入札システム導入説明会**

平成23年2月28日・3月3日

総務部契約課

議事次第

- I 開会
- II 概要説明
- III システム操作説明
- IV 質疑応答
- V 閉会

1. 電子入札システムの概要

電子入札制度とは、入札書の提出、開札、落札者の決定、通知などの入札における一連の手続きを、インターネットを介して電子的に行う制度です。

受注業者の皆様は、自社にて入札に参加することが可能となるため、入札会場に出向く手間等が軽減されるほか、入札に伴う書類の作成、送付業務の自動化により、事務の効率化が期待されます。

2. 電子入札の対象範囲

随意契約

入札(総合評価落札方式含む)

企画競争

見積合わせ

少額契約

3. NIMS電子入札システムの特徴

当機構のシステムは、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)等が開発・販売する、「電子入札コアシステム」を採用しております。



Electronic Bidding Core System

したがって、電子入札システムの基本的な操作方法や、必要となる機器(ICカード等)は、国土交通省、文部科学省、JAXA、宮城県、茨城県等といった、コアシステムを採用している省庁・自治体のものと共通です。

4. 電子入札導入スケジュール

	平成22年度	平成23年度
業種	3月中旬	4月1日～
工事 設計・コンサルティング業務	実証実験	原則全部運用
物品・役務等	実証実験	原則全部運用

5. NIMSの電子入札制度について

(電子入札システム運用基準より)

- 当面は、電子入札と紙による入札の双方を受け付ける。
(第1条)

- 入札説明書・仕様書等の図書配布方法
 - ①入札公告に記載された契約担当者からパスワードを入手
 - ②入札情報公開システムよりダウンロードただし、配布資料の量に応じては、入札担当者から手交する等、
案件ごとに異なる場合もあるので、公告で内容を確認してください。

□ 入札時に必要となる提出書類(証明書)の提出方法 (第7～9条、第19～23条)

- 競争参加資格の写し・見積書・技術審査資料など、必要書類は入札前に提出。
- 電子入札システム(2MB以内)、持参又は郵送により提出。
- ファイルが複数になる場合は、圧縮してひとつのファイルに。

□ 再度入札 (第18条)

- 電子入札の場合も再度入札を実施する。再度入札の場合は一定の時刻(30分後が標準)までに再度入札を行う旨の通知が届く。工事は最大2回、物品・役務等は最大3回までを目安として再度入札を行う。そのため、入札当日は最低1時間程度は再度入札に対応できる状況にて待機していただきたい。
- 落札者が決定すると、全応札者に落札決定の通知が届く。
- 落札者がいない場合はその旨の通知が行き、再度入札に移行する。

その他、運用基準の詳細は、電子入札ポータルサイトに掲載。

6. 電子入札システムに必要なもの

①パソコン本体

②ソフトウェア (Windows XP、Internet Explorer 6等)

③インターネット環境

④ICカード・ICカードリーダー

7. ICカードと競争参加資格との関係

ICカードの名義者	必要な書類
代表者	①競争参加資格の写し
競争参加資格者名義 (代表者以外の場合)	①競争参加資格の写し
年間委任状で委任を受けて いる者 (例:営業部長)	①競争参加資格の写し ②年間委任状の写し (例:代表者→営業部長)
年間委任状で委任を受けて いない者 (例:営業担当者)	①競争参加資格の写し ②年間委任状、入札委任状の写し (例:① 代表者 →営業部長 + 営業部長→営業担当者 ② 代表者→担当者)

ICカードの名義について

- ICカードは同一登録者名で複数枚保有することが可能。
- 連絡先のメールアドレスは登録者と無関係に設定可能。メーリングリストを推奨。

8. 電子入札に至るまでの流れ

入札参加資格取得

- 工事・設計コンサルティング業務
→文部科学省建設工事/設計・コンサルティング業務競争参加資格
- 物品・役務等
→全省庁統一参加資格

入札参加者

①競争入札参加資格申請

文部科学省等

②入札参加資格付与

電子入札準備

NIMS

①ICカード発行申請

認証局

②ICカード発行

③利用者登録 ☆

各入札案件(例)

①入札公告の掲載

②証明書等提出 ☆

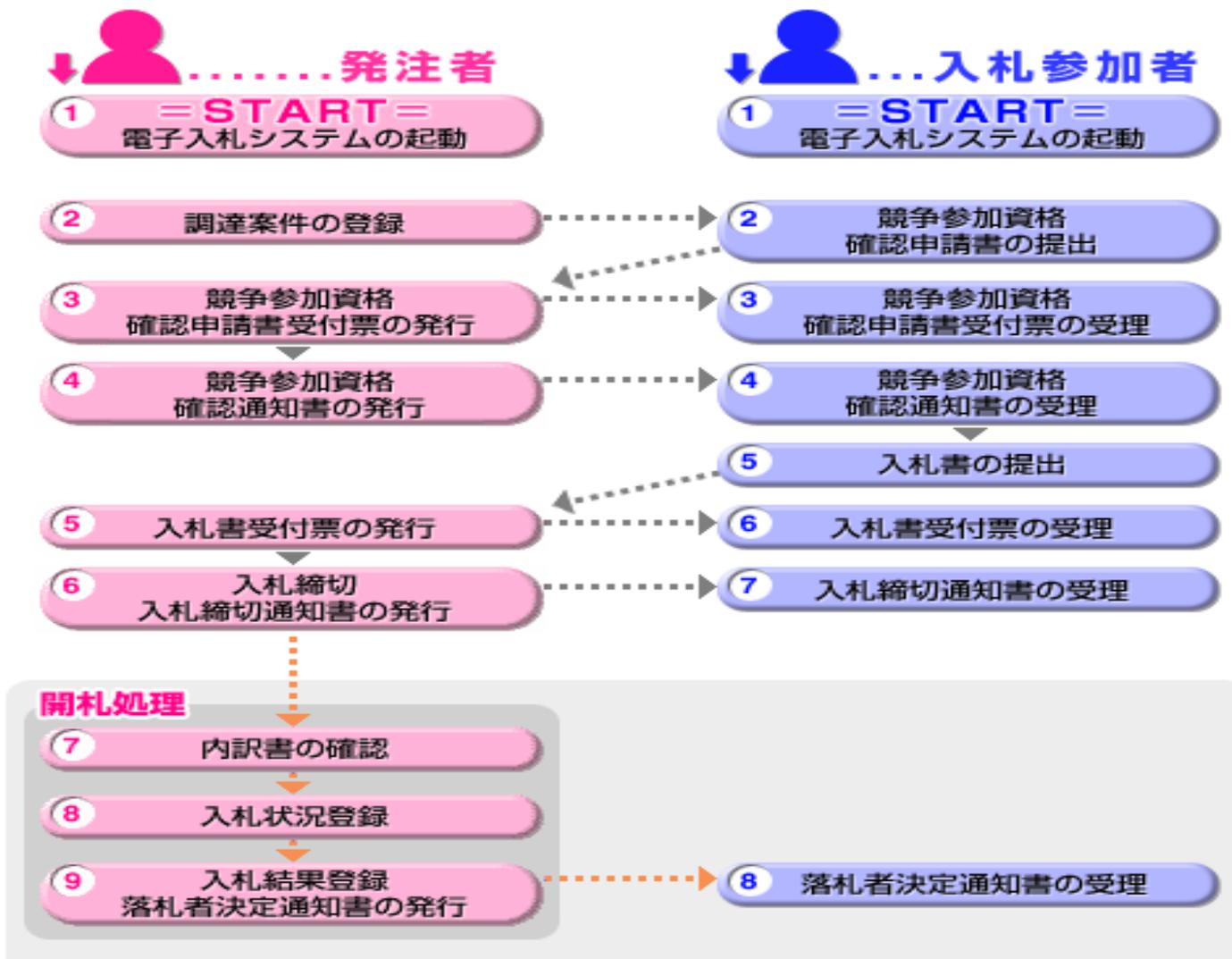
③入札 ☆

④開札・落札者通知 ☆

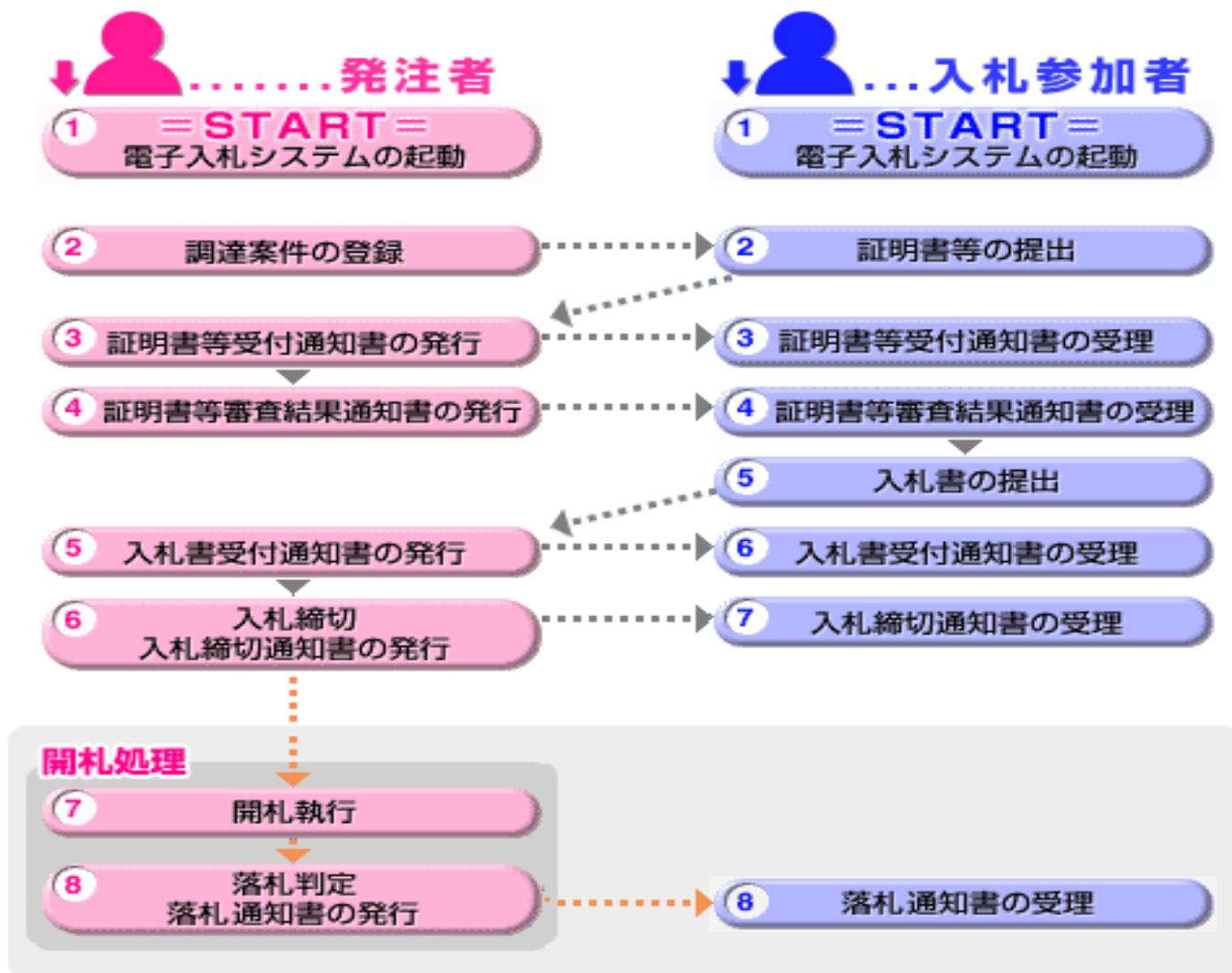
⑤落札公告の掲載

☆の作業は電子入札システムにて行います。

【工事・設計コンサルティング業務】一般競争入札



【物品・役務等】 一般競争入札



9. システムの入口

NIMS公式HP → NIMSについて → 調達情報

→ NIMS電子入札ポータルサイト

<http://www.nims.go.jp/nims/procurement/bid-info.html>

The image shows two screenshots of the NIMS website. The left screenshot shows the main navigation menu with '電子入札システム' (Electronic Bid System) highlighted in red. The right screenshot shows the '電子入札システム' page with a red circle around the system logo and another red circle around the announcement text: '電子入札システムを4月1日より導入します' (We will introduce the electronic bid system from April 1st).

独立行政法人 物質・材料研究機構
National Institute for Materials Science

HOME > NIMSについて > 調達情報

NIMSについて

- 法人概要
- 理事長挨拶
- 研究方針とビジョン
- 組織
- 事業・活動
- 沿革
- 役員
- NIMSフェロー
- 顧問
- 研究者
- 事業所・拠点
- 情報公開
- NIMSアルムナイ
- 電子入札システム
- 調達について
- 環境配慮契約法について
- 調達に関する規程
- 環境配慮契約法について
- 採用情報

調達情報

競争入札・落札・随意契約情報のご案内とグリーン調達方針、調達に関するお知らせ

お知らせ

2011/02/08

電子入札システムを4月1日より導入します

平成23年度半期契約の調達予定案件

平成22年度会計監査人の選任について

平成23・24年度 建設工事の競争参加資格審査（インター）(PDF: 141KB)

随意契約の見直し計画について (PDF: 616KB)

公益法人への支出等に係る公表について (H21年度第2四半期)

公益法人への支出等に係る公表について (H21年度第1四半期)

「一者応札・一者応募」に係る改善方策について (PDF: 30KB)

平成20年度における随意契約見直し計画のフォローアップについて (PDF: 208KB)

平成20年度下半期に締結した「競争性のない随意契約」について

平成20年度上半期に締結した「競争性のない随意契約」について

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ (PDF: 84.9KB)

電子入札システム

2011/02/08

NIMS電子入札システムは4月1日から運用開始予定です。利用者登録は運用開始後に実施可能となります。

お知らせ

平成23年4月1日より電子入札を導入します

平成23年4月1日より、NIMSの全入札案件において電子入札を導入します。電子入札の参加には、ICカード等の準備・NIMS電子入札システムへの利用者登録が必要です。登録方法・利用手順等の詳細は、業者説明会やこの電子入札ポータルサイトにて順次お知らせします。なお、当面は全案件において電子入札及び従来の紙による入札の両方を受け付けます。

10. 質問窓口

●電子入札システム操作方法

→ (株)日立情報システムズ 電子入札総合ヘルプデスク

※4月1日から利用可能

受付時間： 平日 9:00 ~ 12:00、 13:00 ~ 17:30

電話番号・メールアドレス：

NIMS電子入札ポータルサイトにてご確認ください。

●ICカードの取得・設定

→ 購入先の各認証局

●個別の入札案件の内容

→ 各案件の契約担当者

●電子入札システムへの業者登録その他

→ NIMS契約課 電子入札担当窓口

電話番号： 029-859-2084

メールアドレス： e-bid@ml.nims.go.jp